

平成27年 第16回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 平成27年10月7日(水)
開会 午後3時00分 閉会 午後3時27分
- 2 場 所 大宮庁舎 4階 第2・第3会議室
- 3 出席委員名 小松慶三、文珠清道、森益美、野木三司、米田敦弘
- 4 説明者 教育次長 吉岡喜代和、教育理事 梅田利也、総括指導主事 松本明彦、
教育総務課長 中村和幸、学校教育課長 横島勝則、
子ども未来課長 吉岡正俊、社会教育課長 土出政信、
文化財保護課長 吉田 誠
- 5 書 記 教育総務課庶務係長 田村真知子
- 6 議 事
(1) 議案第97号 丹後展企画委員会委員の解嘱及び委嘱について
(2) 議案第98号 はあと&きらめきワークフェスタ in 京丹後の開催に係る後援について
(3) 議案第99号 平成26・27年度京都府公立幼稚園教育研究会研究指定園研究発表会の
開催に係る共催について
- 7 会 議 録 別添のとおり(全6頁)
- 8 会議録署名
別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

平成27年10月29日

委員長 小松慶三

署名委員 森益美

- 〔招 集 者〕 京丹後市教育委員会委員長 小松慶三
- 〔被招集者〕 文珠清道、森益美、野木三司、米田敦弘
- 〔説 明 者〕 教育次長 吉岡喜代和、教育理事 梅田利也、総括指導主事 松本明彦、
教育総務課長 中村和幸、学校教育課長 横島勝則、
子ども未来課長 吉岡正俊、社会教育課長 土出政信、
文化財保護課長 吉田 誠
- 〔書 記〕 教育総務課庶務係長 田村真知子

〈小松委員長〉

ただ今から「平成27年 第16回京丹後市教育委員会定例会」を開会いたします。

議会の方も8月28日から去る10月2日には最終日を迎えさせていただいたところがございます。多くの議員のみなさんから質問がございますが、丁寧に説明をしていただくなど、しっかりとした対応をしていただきました。

それでは、米田教育長から第15回教育委員会定例会開催後の諸会議、行事等を中心に、教育長報告をお願いいたします。

〈米田教育長〉

みなさんこんにちは。よろしく申し上げます。

今、委員長が言われましたとおり、京丹後市議会9月定例会は10月2日の最終日をもって終了いたしました。多くの質問が多方面にわたりあったわけですが、動静表に質問の概要のみではありますが書いております。委員長におかれては、長丁場をご苦労様でした。

9月に入って間もなく、日本を襲った台風18号の影響による大雨で、関東や東北では記録的な豪雨による被害、中でも茨城県常総市では、鬼怒川の堤防が決壊、信じられないような濁流が家屋を流し、まちを呑み込む恐ろしい様子が報道されていきました。丹後地方には大雨警報が発令されましたがたいしたことにならず、修学旅行を延期した小学校があった程度で済みました。その点では胸をなでおろしております。

文化の秋、スポーツの秋とか、秋はいろいろと例えられますが、各中学校とも、見事な体育祭を見せてくれました。市内の幼稚園、子ども園、保育所も先生方に一生懸命に取り組んでいただき、幼児なりに素晴らしい運動会を見せてくれました。17日には小学校駅伝競走大会、峰山こども園は運動会が開催されることになっています。

地区運動会も各地で展開されており、五箇小学校が今年度で最後という年であるということで「五箇小学校区の区民運動会」、また、網野南小・郷小学校が一緒になったばかりで昨年は実施できませんでしたが、本年度は第1回目となる「網野南小学校区区民大運動会」が盛大に実施され、様子を見させていただきました。

また秋は「勉強の秋」とも言われます。10月に入って1週間が過ぎましたが、教育委

員さん方には来週は「近畿市町村教育委員会連合会」の主催する「教育委員研修大会」、「丹後地教委連の視察研修」も予定されています。よろしくお願いいたします。

それでは、前回の教育委員会以後の動静について説明いたします。

【動静表を朗読、説明】

〈小松委員長〉

ただいまの教育長報告について、ご質問等ありましたらお願いします。

〈全委員〉

なし。

〈小松委員長〉

それでは、本日の会議録署名委員の指名をいたします。

森委員を指名しますのでよろしくお願いいたします。

〈小松委員長〉

それでは、お手元の会議次第にそって議事を進めさせていただきます。

初めに、会議の非公開についてお諮りします。

議案第97号は、京丹後市教育委員会会議規則第16条第1項第1号の規定により、非公開としてよろしいでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしということで全員の賛同を得ましたので、議案第97号については非公開といたします。

(非公開部分省略 議案第97号について同意)

〈小松委員長〉

これより会議を公開とします。

〈小松委員長〉

それでは、次の議案に入らせていただきます。

議案第98号「はあと&きらめきワークフェスタ in 京丹後の開催に係る後援について」

を議題といたします。

米田教育長から提案理由の説明をお願いします。

〈米田教育長〉

この件につきまして教育次長の方から提案します。

〈吉岡教育次長〉

議案第98号「はあと&きらめきワークフェスタ in 京丹後の開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

この事業は、障害者製品の魅力を全国へ発信するとともに、製品の販売の向上と障害者の秘めた才能を引き出し、障害者の活躍の場の創出により共生社会の実現を推進することを目的に実施されます。事業内容は、講演会とパネルディスカッション、ステージでの歌、ダンスの発表、物産展、作品展等となっています。

主催は、はあと&きらめきワークフェスタ in 京丹後、期日は平成27年11月14、15日、会場は丹後王国「食のみやこ」内、申請者は同実行委員会 会長 中山泰氏となっています。

以上、ご審議のほどよろしく願いいたします。

〈小松委員長〉

議案第98号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

〈野木委員〉

資料を読ませていただくと趣旨の中に、「障害のある人もない人も関係なくお互い高め合って共生が多彩に発展していく場となる機会の創出が必要である」と書いてありました。障害をもった方々の自立を促していこう、支援をしていこうという趣旨だと思っておりますが、そうであるならば、障害をもった方々が自立していくための提案が、ここで具体的にできるようなものがあれば良いと感じています。

障害をもった方々が生産したものを、販売をするという部分もこの中にあるかと思うのですが、私は仕事の中で、障害者施設の方々の生産物を取り扱って販売しています。彼らは月に3千、4千円ぐらいの安い工賃で自分たちの給料をもらい、自立していこうということで農産物を作って全国に販売しているのですが、やっぱり市場に出すには、障害をもっているから買おう、ということでは長続きしなくて、その生産物が食べたいし、また買ってみたいというものにならないと、なかなか市場には受け入れてもらえないという事実があります。そういう中で、自分たちが作っている生産物が市場に受け入れられるようなスキルアップをしていかなければ、また、そういう指導をしていかないと、障害者の方が作ったのだからもらっておこうというようなことでしか売れない。ようするに、障害のもった方が作ろうが、普通の会社で作ろうが、市場に出ると競争は一緒ですので、それぐらいの作品を、生産物を作らないと自立はしていけないのだろうと思っています。

それだけのものを作れるように、何かのきっかけでこのフェスタが提案の場となれば良いと思っています。話がまとめられず申し訳ありませんが、障害をもとうが、そうでなからうが、市場では同じ土俵で競争しないといけないですよという思いを言いたかったの

です。

〈小松委員長〉

障害をもつ方々に、こういった場を何度となくやっただくことによって、少しずついろいろなものが開発され、また、住民の方にも受け入れていただけるような、そういう成果があるように、我々としても応援をさせていただくということではないかなと思います。

他にありませんか。

〈文珠委員〉

「はあと&きらめきワークフェスタ in 京丹後」の開催ということですが、「in 京丹後」という表記があるということは他の地域でも開催されるということですか。つまり、はあと&きらめきワークフェスタという事業があって、今回は京丹後で開催するということで理解してよろしいですか。それとも実行委員会規約があるとおり、そういった会がとりまとめて今後も事業を頑張っていかれるということでしょうか。

〈中村教育総務課長〉

ご質問がありました「はあと&きらめきワークフェスタ in 京丹後」につきましては、これは市独自の取組でありまして、はあと&きらめきワークフェスタというのがどこでも開かれていてその京丹后市版というものではなく、市独自で名づけた名前ということになります。

〈小松委員長〉

ありがとうございます。

他にありませんか。

〈野木委員〉

実行委員会名簿を見て気がついたのですが、副会長の文化協会会長の水野さんはお変わりになったのではないですか。まだ会長さんのままですか。

〈米田教育長〉

正式に変わりました。この名簿はそれ以前に作ったものだと思います。

〈吉岡教育次長〉

現在は交代していることを実行委員会の方もわかっていると思います。申請を出した時点では添付資料としてはこういう形で出て来ているのだと思います。

〈小松委員長〉

他にありませんか。

それではお諮りをいたします。

議案第98号「はあと&きらめきワークフェスタ in 京丹後の開催に係る後援について」

につきまして、承認にご異議ございませんか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしと認め、承認いたします。

〈小松委員長〉

それでは、次の議案に入らせていただきます。

議案第99号「平成26・27年度京都府公立幼稚園教育研究会研究指定園研究発表会の開催に係る後援について」を議題といたします。

米田教育長から提案理由の説明をお願いします。

〈米田教育長〉

この件につきましても教育次長の方から提案します。

〈吉岡教育次長〉

議案第99号「平成26・27年度京都府公立幼稚園教育研究会研究指定園研究発表会の開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

この事業は、幼稚園教育に関わる教職員の専門性の向上を目的とし、網野幼稚園を研究指定園として教育研究会が実施されるものです。

主催は京都府公立幼稚園教育研究会と京丹後市立網野幼稚園、期日は平成27年11月11日、会場は網野幼稚園、申請者は京都府公立幼稚園教育研究会会長 津田珠美氏となっています。

以上、ご審議のほどよろしく願いいたします。

〈小松委員長〉

議案第99号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

〈吉岡教育次長〉

訂正をお願いします。提案理由の説明の方も訂正の取り扱いをお願いしたいと思います。

議案は、「後援」としておりますが、申請は「共催」となっておりますので、「共催」として取り扱いをお願いしたいと思います。

〈小松委員長〉

「共催」ということでお願いいたします。

〈小松委員長〉

ご質問、ご意見等ございませんか。

それではお諮りを致します。

議案第99号「平成26・27年度京都府公立幼稚園教育研究会研究指定園研究発表会の開催に係る共催について」につきまして、承認にご異議ございませんか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしと認め、承認いたします。

〈小松委員長〉

以上で本日の議事はすべて終了いたしました。

続いて5のその他ということで、諸報告、各課報告を順次お願いしたいと思います。

(1) 諸報告

〈吉岡教育次長〉

① 「共催」・「後援」申請に係る9月期承認について

(2) 各課報告

〈教育総務課〉

① 京丹後市の教育要覧（平成26年度版）の発行について

〈学校教育課〉

① 10月学校行事予定について

〈子ども未来課〉

① 京丹後市子育て応援ハンドブック「キッズナビ」の発行について

〈小松委員長〉

全体を通して、何かご質問がありますか。

〈小松委員長〉

以上で第16回京丹後市教育委員会定例会を閉会いたします。ご苦勞様でした。

〈閉会 午後3時27分〉